

令和7年度 高冷地水稲生育速報(第1報)

岐阜県中山間農業研究所

1. 生育概況(6月2日調査)

調査日	年度	草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		葉色				葉齢	
						葉色板		SPAD値			
たかやまもち	本年	20.7	(85%)	167	(113%)	3.1	(-0.2)	29.4	(-1.5)	5.0	(+0.0)
	前年	25.6		162		3.5		29.6		5.7	
	平年	24.4		147		3.3		30.9		5.0	
あきたこまち	本年	18.6	(84%)	167	(107%)	3.5	(+0.1)	31.4	(-0.3)	4.2	(-0.9)
	前年	21.6		180		3.6		28.5		5.4	
	平年	22.1		156		3.4		31.7		5.1	
ひだほまれ	本年	21.3	(86%)	127	(88%)	3.5	(+0.3)	31.8	(+0.8)	4.7	(-0.5)
	前年	26.9		111		3.5		27.8		5.3	
	平年	24.7		144		3.2		31.0		5.2	
ひとめぼれ	本年	21.0	(95%)	164	(95%)	3.6	(+0.1)	32.0	(-1.0)	4.6	(-0.7)
	前年	25.4		142		3.8		29.4		5.6	
	平年	22.2		172		3.5		33.0		5.3	
コシヒカリ	本年	20.5	(85%)	182	(116%)	3.0	(-0.4)	29.0	(-2.8)	4.5	(-0.5)
	前年	26.6		149		3.5		29.1		5.1	
	平年	24.1		158		3.4		31.8		5.0	

栽培条件：移植5月15日 栽植密度22.2株/m² 1株4本稚苗移植 基肥N=0.5kg/a

平年値：過去5年間(R2年～R6年)の平均値
()内の数値は対平年値

2. 気象状況と当面の管理

1) 気象概況

移植後の平均気温は平年よりやや高く推移し、日照時間は平年より少なかった。

2) 生育概況

生育は草丈は平年より小さく、茎数はたかやまもち、あきたこまち、コシヒカリは平年より多く、ひだほまれ、ひとめぼれは平年より少ない。SPAD値は平年並み～低く、葉齢は平年より遅れている。

3) 病害虫等の発生状況

イネミズゾウムシ、イネゾウムシの発生が確認された。発生密度の高い無防除のほ場においては発生状況に合わせ防除を検討する。

4) 今後の管理

「早期中干し」は生育促進、土壌中のガス抜き及びアオミドロ、藻類対策として効果がある。6月上旬までに行う。

令和7年(2025年)の気象図

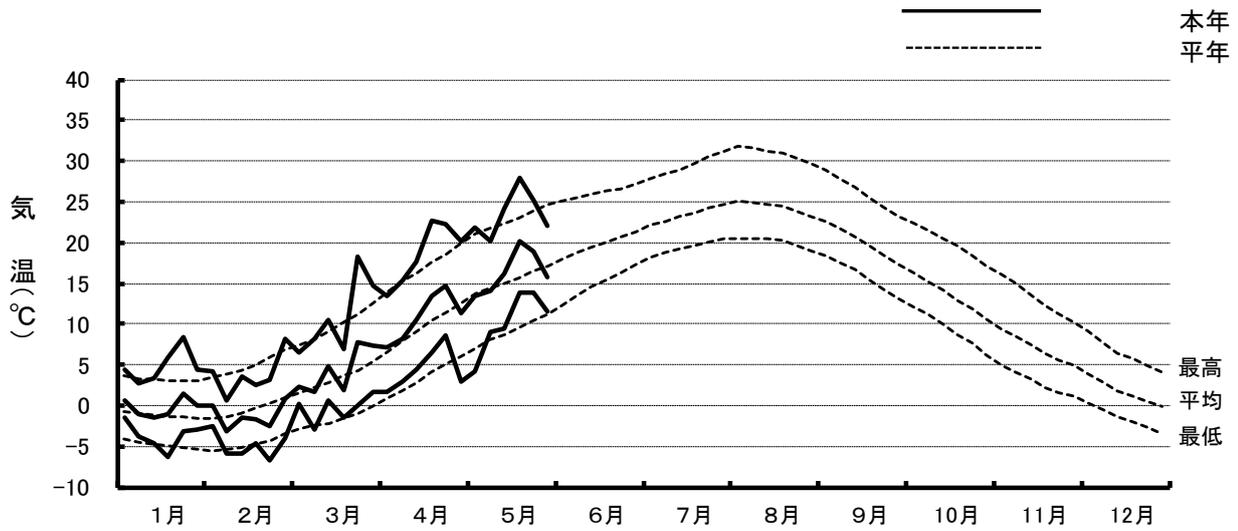


図1 本年度の半旬別気温の推移(高山市)

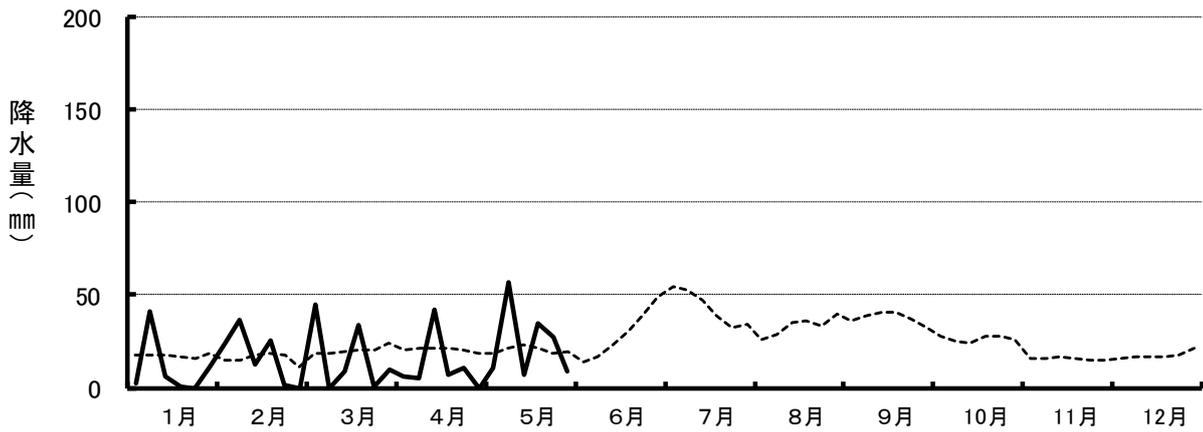


図2 本年度の半旬別降水量の推移(高山市)

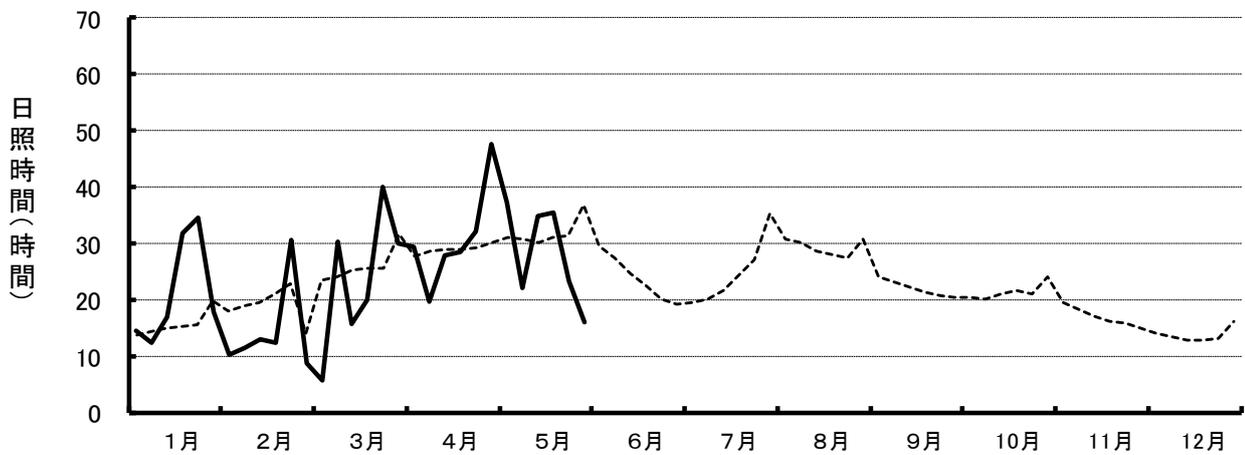


図3 本年度の半旬別日照時間の推移(高山市)

データ: 高山特別地域気象観測所